

1. 反応液の調整

BigDye Terminator Ready Reaction Mix	2 μ l
サンプル DNA	
5 \times buffer	1 μ l
primer	4.8 pmol
ddH ₂ O	
<hr/>	
total volume	10 μ l

2. 精製

反応済みサンプルに SAM 溶液、XTerminator 溶液を加える。

反応済みサンプル	10 μ l (全量)
SAM 溶液	45 μ l
XTerminator 溶液	10 μ l
<hr/>	
Total volume	65 μ l

※確実に懸濁する。広径チップ推奨。プレミックスも可能。
2000rpm 以上、振れ幅 4mm 以上の条件で 20min 撹拌を行ってください。

3. 遠心分離によるビーズの除去

ビーズがサンプルに残留した場合、キャピラリーカラム (約 12 万円) への悪影響が予想されます。ビーズの除去は完全に行ってください。

※遠心分離は確実に 2 回行ってください。詳細版の説明をお読みください。

1000 x g 以上、4min 以上で遠心分離します。

→上清 45 μ l を新しいチューブに移します。

再度 1000 x g 以上、4min 以上で遠心分離します。

→上清 30 μ l を新しいチューブに移します。

-----以下未確認-----

アルミホイルで遮光し -20°C で保存